

令和7年度 徳島地区渋滞対策協議会（第2回）

議事概要

1. 日時：令和8年2月24日（火）10:00～11:10
2. 場所：徳島河川国道事務所5階会議室
3. 議題
 - (1) これまでの経緯と今回の議題
 - (2) TDM施策について
 - (3) ピンポイント渋滞対策について
 - (4) 主要渋滞箇所について
 - (5) 災害時における交通マネジメント
4. 議事要旨
 - ・「国道55号 勝浦川橋南詰交差点」でのTDM施策および「国道55号 立江川橋西詰交差点」におけるピンポイント渋滞対策の実施状況並びに「主要地方道 阿南小松島線 立江交差点」におけるピンポイント渋滞対策の実施予定箇所を報告するとともに、効果検証については、今後、徳島南部自動車道（小松島南IC～阿南IC）開通後の交通状況を踏まえて実施する方針について説明し、了承を得た。
 - ・ピンポイント渋滞対策について、令和8年度の実施予定箇所である「国道192号 大野交差点」の対策内容を説明し、了承を得た。
 - ・道路脱炭素化推進計画策定に向け、徳島県における主要渋滞箇所の解消目標として、2030年度までに3箇所、2040年度までに10箇所を提案し、了承を得た。
 - ・災害時における交通マネジメントについて、想定災害を徳島自動車道（脇町IC～土成IC間）のトンネル内火災事故とし、迂回路については、広域迂回を高松自動車道、狭域迂回を国道192号および県道12号線とする方針を説明し、了承を得た。